
君は科学を信じるか？～僕の考える科学、そして科学との付き合い方～

白祈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君は科学を信じるか？～僕の考える科学、そして科学との付き合い方～

【Nコード】

N2620BA

【作者名】

白祈

【あらすじ】

短い文章の中に答えを求める私の考える科学。人にとって科学はどのような意味を持つのか？身近な問題について考えてみた。

(前書き)

短いですw書き終わって気づいたんですが、僕口調の上から目線で
す><
ごめんなさいw

君は科学を信じるか？僕は信じないとも信じるとも言えない。

では質問を変えようと思う。君は幽霊や超能力といったものを信じるか？

大半の人は、「幽霊なんて科学で証明されているじゃないか」と言うのではないだろうか。

しかしよく考えて欲しい。君は忘れていたのではないだろうか。まだ科学で解き明かされていない超自然現象があるということ。

たとえば、ポルターガイストという有名な現象。あれは、今のところ科学で証明されていない。ポルターガイストとは、「騒霊」とも呼ばれ、誰もいないはずの部屋の置物がガタガタと独りでに動き出したりする現象だ。

科学で解き明かされていないものを超自然現象と呼ぶなら、宇宙もまた、謎多き超自然現象なのだろう。

「幽霊なんて非科学的だ」と思う人は科学を妄信していることになる。それは当然だ。なぜなら、科学は万能ではないから。

ところで、よくこんなことを言う人が僕の友人でいる。

「でもそれは、科学で証明されたことだから、そう決まっているんだ」

僕は気になった。どうしてそんなことを言えるのか、と。

今の科学技術はまだ未熟なところが多々ある。その中で、「絶対」と呼べるものは果たして幾つあるのだろうか？今はその説が共通の中で認識される「絶対だとしても、僕たちが太古の人々の生活や信じたものを笑うように、将来の僕たちにあたる者は僕たちが信じたそれを馬鹿にするかもしれない。その時の通説は、現在とまったく違うもので、過去の僕たちが理解できないようなものだとしたら。

しつこいようだが、科学は万能ではないのだ。しかし、科学という宝があることで今の僕たちの生活は楽になったし、それは科学者

の皆さんに感謝しても感謝しきれないと思う。

科学で証明されていないことを信じない人。その人はある意味でとても哀しい生き方をしているとも言えよう。その理由は、この短い文章のどこかに隠されているはずだ。是非とも見つけ出し、考えて欲しいと思う。僕が伝えたいのはただそれだけだから。

幾ら人が努力をしようとも、解き明かせない、或いは解き明かしてはいけないものもこの先出てくると僕は思う。だからこそ、僕は科学を極力気にしないで生きていくつもりだ。それが僕の選択した、科学を信じるか否かの答えだ。

(後書き)

読んでいただき、まことにありがとうございます*

感想待ってます！()

感想くれたら環境問題とかエネルギー問題とか対人関係についてとか、僕・・・じゃなくて私の考えを書かせていただきます^^

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2620ba/>

君は科学を信じるか？～僕の考える科学、そして科学との付き合い方～

2012年1月6日18時46分発行